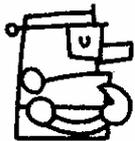


家でもできる、炭酸水のつくり方を教えて



ドライアイスを使うか、混ぜ合わせると二酸化炭素を出す物を使うと、あわが出る炭酸水をつくれるのさ。

ドライアイスでつくる方法

売っている炭酸水は、圧力をかけて、大量の二酸化炭素を水にとかした水溶液^{すいようえき}ですが、ここでは、温度が低いほど気体は水にたくさんとける性質を利用して、炭酸水をつくってみましょう。

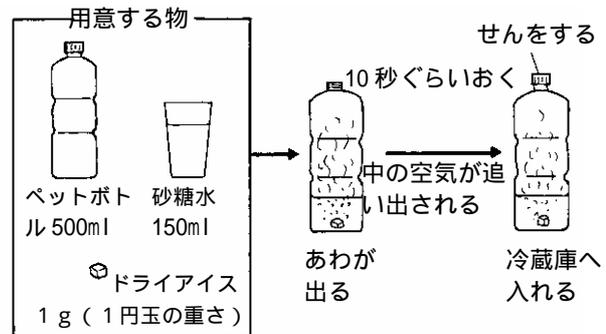
炭酸飲料が入っていたペットボトル(500ミリリットル)を用意し、砂糖水^{さとうみず}とドライアイスを入れます。あわが出はじめて10秒後ぐらいに、ふたをきっちりしめ、中のドライアイスがなくなるまで冷蔵庫に入れておきます(ドライアイスは、固体の二酸化炭素で、 -78 で蒸発^{じょうはつ}して気体になります)。冷蔵庫から出すと、室温であたためられ、あわがつんつん出るあまい炭酸水ができています。

ドライアイスの量が多すぎると、爆発^{ばくはつ}することがあるので、必ず、量は少なめにし、容器は、圧力に強いペットボトルを使って実験しましょう。

重そうと、ジュースからつくる方法

オレンジジュースに、重そう(炭酸水素ナトリウム)を少し入れると、ジュースの酸と重そうが化学変化を起こして、二酸化炭素ができてくるため、あわが出る炭酸水ができます。

ドライアイスと砂糖水でつくる



重そうとジュースでつくる

